

共に歩もう

東日本大震災10年



大谷みち子さん(62)

|| 福島県浪江町・保
健師

福島県浪江町で放射線相談員をしています。希望する町民に個人被ばく積算線量計を貸し出し、日常生活で浴びた放射線量を確かめてもらっています。

東日本大震災の時は大崎市職員でした。宮城県南三陸町

2021.4.18 河北

安心な生活 支える

の被災者を受け入れ、健康状態を一人一人聞いて回りました。東京電力福島第1原発事故で福島県の避難者も来たのですが、保健師として安心できるような声掛けができなかったのが心残りでした。

2015年に早期退職し、浪江町に関わる仕事に就きました。放射線は浴びた量が問題になります。町民が安心して暮らせるように正確な情報を届けていきたいです。